

*“Shared leadership is the key to solve global level human trafficking.” -Hasina*

Shared Leadership

# シェアード・リーダーシップ という新しい戦略

# Hasina Kharbhih

## ハシナ・カービ来日講演

第14回 アショカ・ジャパンスピーカーシリーズ

Ashoka Japan Speaker Series

2019年 **12**月**3**日(火)

18:30~20:00(18:15開場)

日本財団ビル(東京都港区赤坂1-2-2)  
The Nippon Foundation Building (Akasaka, Minato-ku, 1-2-2)



REGISTRATION  
詳細・申込はこちら



▶ Moderator 【第二部】英治出版株式会社 原田英治代表取締役

▶ Language 英語/日本語 English with Japanese Translation

▶ Admission ¥2,000(通訳機器貸出し希望者のみ+¥650)

▶ Capacity 100

共催 特定非営利活動法人ソーシャルバリュージャパン

**SOCIAL VALUE**  
JAPAN

# 国境を越えて蝕む人権侵害を

# 国境を越えるシェアード・リーダーシップが解決する

\*Shared Leadership (シェアード・リーダーシップ)

複数のリーダーシップが集結し、ひとつの大きな力となり、問題の解決を促す新しいリーダーシップの在り方



## 講師プロフィール

### ハシナ・カービ

Hasina Kharbhih

2006年選出フェロー / インド  
Impulse NGO Network 創設者・会長

<http://www.impulsengonetwork.org/>



世界の人身売買は、年間316億ドル(約3兆4100億円)規模の産業だ。貧困に端を発した幾層もの綻びが複雑に絡み合って生まれたこの世界規模の問題に、どこから手をつけていいか途方に暮れてしまう。

**インパルス・モデル (Impulse Model)** はこの状況に光を投げかけた。これは全てのステークホルダーの協働で成り立つモデルだ。

その開発者であるハシナ・カービは、インド北東部のメガハラヤ州都シロンで生まれ育った。数カ国と接している飛び地であるメガハラヤ州は様々な民族が対立しており統治は不安定で貧しく人身売買と強制売春の中心地でもある。



ハシナ出身地の  
インド北東部  
メガハラヤ州

**ハシナ**は高校生17歳のとき近くの炭鉱

で子どもの強制労働が行われていることを知った。そしてクラスメートを巻き込みこの問題に取り組み始めた。調査を進めるうちにわかったことは、多くの組織や団体がバラバラに同じ問題に取り組んでいて結果的には効果を生んでいないということだった。

**各組織が**それぞれの強みを活かして協働することが解決への糸口だと直感したハシナは、それまで機能を果たしていなかったインド国立人権委員会を蘇らせ、州政府、警察、弁護士、メディア、大学などに声をかけた。その結果、ステークホルダーが一丸となりそれぞれの強みを生かし結びつくインパルス・モデルが確立した。この包括的な協働を可能にするために欠かせないのは、インド工科大学が開発したデータベースICICだ。ICIC (Impulse Case Info Center) は、被害のケースの詳細や、容疑者の情報などを記録・管理し、インド各地で人身売買対策部や他国の機関が使えるような機能を持っている。

2018年には、各国のジャーナリストを訓練するインパルスモデル・プレスラボをスタート。現在インド北東部8州で導入されており、他の

州でも実験的な実施が展開されている。また、中国、ブータン、ミャンマー、ネパール、バングラデシュへの導入も果たした。同時にこのモデルの模倣も始まりインパクトを拡大している。1997年以来、このシステムにより72,000人をを超える犠牲者が救い出されている。



警察官のトレーニングをするハシナ



ソフトウェアの開発が、72,000人をを超えるサバイバーの救出につながった



**アショカ**は、社会問題の解決を目指すシステムズ・チェンジメーカーを発掘する活動母体として1980年米ワシントンで発足した非営利組織です。「目の前に見える問題の解決ではなく、その問題を取り囲む複雑に絡み合った社会の構造的欠陥をつきとめ根本的に変えることが、国や大陸を超える大きな変革に繋がる。」という構想が1970年代に生まれました。この構想を元に、そういった変革を生み出す個人(アショカ・フェロー)を探し出し、必要に応じて物心両面から支援を提供し変革を加速する強力なネットワークがアショカの核心です。社会のほころびを生み出している根本的な欠陥の是正に取り組む人が増えることによって、不平等と不正義を当たり前としているマインドセットを転換することが、私たちの究極的な目標です。